様式フ第２号　答弁書

事件番号　　石労委　　 年（不）第　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　石川県労働委員会会長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者職氏名）

被申立人

答　　　　弁　　　　書

　　　　　　住所（主たる事務所の所在地）

申立人

　　　　　　氏名（名称及び代表者職氏名）

　　　　　　住所（主たる事務所の所在地）

被申立人

　　　　　　氏名（名称及び代表者職氏名）

本件不当労働行為救済申立てについて、下記のとおり答弁します。

記

　 　請求する救済内容に対する答弁

　 　不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

　 　　１　当事者について

　　　２　本件不当労働行為及びその背景について

（記載上の注意）

　１　請求する救済内容に対する答弁

　　　申立人の請求する救済に理由がないと主張するときには「棄却」を、申立てが労働委員　　会規則第33条第１項各号の一に該当すると主張するときには「却下」を求めてください。

　２　不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

　　(1) 申立書に記載されている具体的事実について、その存否を認める、認めない（否認）、

知らない（不知）という表現で、簡潔に箇条書にして記載してください。

　　(2) 上記(1)の認否に加えて、積極的に主張、反論すべき事実や法律論がある場合には、そ

の点についても簡潔、明確に記載してください。